

# これって思い込み？OSSに対するバイアスを発見しよう

2024年11月16日に行われたCode for Japan Summit 2024内セッション「OSSツッコミ想定問答集編集プロジェクト・キックオフミーティング」のリアルタイムアンケート「でもさあ、OSSって〇〇〇ですよ〜」この〇〇〇は何？で得られた回答を整理してみました。

## 技術面のリテラシーの課題

### セキュリティ/脆弱性に対する懸念

セキュリティが低い

セキュリティ脆弱性埋め込まれたまま気づかなかった

### 品質の担保に対する懸念

品質がザル

### OSSの“作法”面の難しさ

公開前にコードをキレイにするのが大変

バージョンの整合性が面倒

ライセンスの考え方が難しい

## プロダクトオーナーが果たすべき責任

### 責任の所在に対する懸念

保証がない

品質の責任が不明確

無責任

行政(発注者)の理解が歪んでいる

### 運用を持続させることに対する懸念

メンテナンス大変

メンテナンスが難しい

更新停止することがある

寿命が短い場合がある

公開しても何も起きない

賑やかしの維持が大変

仲間を集めて継続するのが大変

### コミュニティに関わる/関わりたい人が感じる不安

はじめの一步がハードル高そう

参加するハードルが高い

何から始めたらいいかわからない

コントリビュートしても金貰えない

開発者が恩恵を受けにくい

おじさんばかり

## 政策に関わる課題

### 財務面などのルール/制度の壁

予算が付きにくい

契約しづらい

公共調達で作ったシステムをOS Sにしようとしても財務部門に怒られる

行政の財産ルールと適合しない

納品物にならない

## 漠然とした不安

### OSS＝「無償で使える」ことに対する印象

タダ（無料）

貧乏な感じがする

儲からない

### OSSに感じる“とっつきにくさ”

使いにくい

どれを選べばいいかわからない

ちゃんと使えるか心配

英語

知る人ぞ知る

### そのほか意味深な回答

スーパーに売ってない

食えないですよ〜ソースなのに

IPAがなんとかしてくれる



独立行政法人 情報処理推進機構  
Information-technology Promotion Agency, Japan



© 2025 独立行政法人 情報処理推進機構  
本資料は Creative Commons 表示 4.0 国際ライセンス の下で提供されています。  
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>